

平成30年度 自主的取組計画書 提出事業所一覧／事業所ごとの排出量

単位:トン

事業所名	事業場所在地	業種	施設分類	施設の種類	施設数	使用量			排出量		
						基準年度	22年度目標	30年度計画	基準年度	22年度目標	30年度計画
1 エヌアイケミカル(株) 千葉事業所	美浜区新港231	普通倉庫業	5	屋外貯蔵タンク	15	100,000	100,000	100,000	53	38	60
			6	充てん出荷施設	2						
2 三協プレス工業(株)	緑区菅田町1-323	建設用金属製品製造業	3-イ	塗装施設	3	7.4	7.0	6.6	5.7	5.4	5.0
3 JFEケミカル(株) 東日本製造所	中央区川崎町1	その他の有機化学工業製品製造業	6	充てん出荷施設	1	110,000	140,000	100,000	27	2.9	2.4
4 JFE建材(株) 千葉工場	中央区新浜町1	金属製品製造業	3-イ	塗装施設	1	33	23	13	33	23	13
5 JFE鋼板(株) 東日本製造所	中央区塩田町385-1	亜鉛鉄板製造業	3-イ	塗装施設	2	2,000	1,400	1,700	8.3	5.8	5.8
6 JFEコンテナ(株)千葉工場	中央区新浜町1	製缶板金業	3-イ	塗装施設	5	190	230	230	150	130	130
7 JFEスチール(株) 東日本製鉄所	中央区川崎町1	製鉄業	3-イ	塗装施設	2	130	95	34,000	15	15	9.0
8 JFE大径鋼管(株) 本社工場	中央区新浜町1	鋼管製造業	3-イ	塗装施設	2	26	30	15	26	25	3.0
9 (株)J-オイルミルズ 千葉工場	美浜区新港230	植物油脂製造業	3-ホ	動植物油脂製造施設	2	610,000	630,000	370,000	610	490	210
10 住友重機械工業(株) 千葉製造所	稲毛区長沼原町731-1	プラスチック加工機械・同附属装置製造業	3-イ	塗装施設	6	97	68	68	97	68	68
11 SEMITEC(株) 千葉工場	花見川区天戸町1319-1	半導体素子製造業	3-ニ	洗浄施設	2	20	5.2	10	13	3.2	7.0
12 大和千葉製罐(株)	中央区新浜町1	金属製品製造業	3-イ	塗装施設	2	90	63	87	17	12	9.2
			3-ロ	印刷施設	3						
13 中部岩佐塗装(株) 千葉営業所	稲毛区長沼原町731-1	建設機械・鉱山機械製造業	3-イ	塗装施設	7	330	400	240	170	140	78
14 東洋アルミエコープロダクツ(株) 千葉工場	稲毛区六方町260	他に分類されない非鉄金属製造業	3-イ	塗装施設	1	150	150	30	140	45	1.5
			3-ロ	印刷施設	1						
15 豊友工業(株) 千葉工場	稲毛区六方町226	建設機械製造業	3-イ	塗装施設	1	33	63	31	15	29	14
16 (株)ニッタクス 千葉工場	花見川区千種町34-2	合板製造業	3-ハ	接着施設	1	140	160	160	110	120	120
17 二宮産業(株) 千種工場	花見川区千種町318	一般産業用機械・装置製造業	3-イ	塗装施設	3	140	100	100	93	46	46
18 パーカー加工(株) 千葉工場	美浜区新港197	その他の表面処理鋼材製造業	3-イ	塗装施設	7	20	14	14	13	9.3	9.3
19 (株)白洋舎 千葉支店	美浜区新港221-9	洗濯業	4	ドライクリーニング施設	7	26	18	6.0	13	9.0	4.0
20 ボーソー油脂(株) 千葉工場	稲毛区六方町231	植物油脂製造業	3-ホ	動植物油脂製造施設	1	58,000	65,000	46,000	220	130	100
21 丸紅エネックス(株) 千葉ターミナル	美浜区新港235	倉庫業	6	充てん出荷施設	2	220,000	310,000	550,000	6.0	7.6	7.7
22 (株)御国工業 本社工場	中央区浜野町1327-2	金属製品製造業	3-イ	塗装施設	3	23	30	30	23	30	30
合計					82	1,112,455 (※)	1,249,156 (※)	1,202,741	1,949 (※)	1,394 (※)	933
									基準年度に対する削減率	28%	52%

自主的取組対象施設の種類の数

3-イ	塗装施設	45
3-ロ	印刷施設	4
3-ハ	接着施設	1
3-ニ	洗浄施設	2
3-ホ	動植物油脂製造施設	3
4	ドライクリーニング施設	7
5	屋外貯蔵タンク	15
6	充てん出荷施設	5
合計		82

※基準年度、22年度目標の使用量及び排出量の合計は、現在自主的取組計画書の提出が不要になっている企業の方も含む。

平成30年度 自主的取組計画書 事業所ごとの対策一覧(30年度計画)

事業所名	対策番号																				計									
	11	12	13	19	21	22	23	29	31	32	33	34	39	41	49	51	52	53	54	55		56	57	59	91	92	93	94	99	
1 エヌアイケミカル(株) 千葉事業所																1														1
2 三協プレス工業(株)					1	1	1																	1						4
3 JFEケミカル(株) 東日本製造所									1									1	1											3
4 JFE建材(株) 千葉工場					1	1																						1	3	
5 JFE鋼板(株) 東日本製造所					1	1					1							1						1						5
6 JFEコンテナ(株)千葉工場						1						1							1					1						4
7 JFEスチール(株) 東日本製鉄所								1					2																	3
8 JFE大径鋼管(株) 本社工場												1																1	2	
9 (株)J-オイルミルズ 千葉工場								1		1		1					1	1					1							6
10 住友重機械工業(株) 千葉製造所	1		1		1	1																		1						5
11 SEMITEC(株) 千葉工場					1	1	1		1			1												1				1	7	
12 大和千葉製罐(株)					1	1												1		1										4
13 中部岩佐塗装(株) 千葉営業所					1	1					1						1		1					1						6
14 東洋アルミエコープロダクツ(株) 千葉工場				1																		1		1						3
15 豊友工業(株) 千葉工場					1																			1						2
16 (株)ニッタクス 千葉工場																		1												1
17 二宮産業(株) 千種工場					1	1					1													1				1	5	
18 パーカー加工(株) 千葉工場				1	1	1																		1						4
19 (株)白洋舎 千葉支店													1															1	2	
20 ボーソー油脂(株) 千葉工場						1												1												2
21 丸紅エネックス(株) 千葉ターミナル																	1												1	2
22 (株)御国工業 本社工場					1	1	1										1							1						5
	1	0	2	1	11	12	3	2	2	1	3	1	6	0	0	2	3	3	4	2	2	0	1	11	0	0	0	6	79	

※対策の番号と内容の対応は以下のとおり。

11	溶剤の低揮発性有機化合物化又は非揮発性有機化合物化
19	その他
21	ふた閉め等溶剤管理の徹底
22	効率の向上による塗料等の使用量の削減
23	作業工程見直しによるふた開放時間等の短縮
29	その他
31	施設の密閉化等の施設からの蒸発防止策
32	冷却装置の増設による蒸発量の減少及び回収量の増加
33	塗装の色替え時の洗浄ラインの短縮による溶剤使用量の削減
34	製造設備の集約化
39	その他
41	固定屋根式タンクの浮屋根式タンク又は内部浮屋根式タンクへの改造
49	その他
13	粉体塗料等の揮発性有機化合物が不要な原材料の使用
51	吸着法(排出ガス中の揮発性有機化合物を活性炭等の吸着剤に吸着させるもの)
52	吸収法(排出ガス中の揮発性有機化合物を水、酸、アルカリ、揮発性有機化合物等に接触させて吸収させるもの)
53	凝縮法(排出ガス中の揮発性有機化合物を冷却して凝縮液化させるもの)
54	直接燃焼法(排出ガス中の揮発性有機化合物を直接燃焼させ、炭酸ガスと水蒸気に変えるもの)
55	接触酸化法(排出ガス中の揮発性有機化合物を触媒を用いて燃焼させ、炭酸ガスと水蒸気に変えるもの)
56	蓄熱燃焼法(高温の固定層に排出ガスを接触させて、揮発性有機化合物を燃焼させて炭酸ガスと水蒸気に変えるもの)
57	生物分解法(排出ガス中の揮発性有機化合物を微生物を利用して分解するもの)
59	その他
91	不良率の減少による溶剤使用量の削減
92	余材の削減による塗布面積等の削減
93	包装材の小面積化等による塗布面積等の削減
94	製品の無塗装化
99	その他